

海外事業資金貸付保険の新しい保険料計算式

(1) 基本式

$$\text{非常保険料} = \text{貸付元本} \times \text{付保率} \times \text{非常料率}(\%)$$

$$\text{信用保険料} = \text{貸付元本} \times \text{付保率} \times \text{信用料率}(\%)$$

：新方法では、計算に金利を含めないものの、貿易一般保険・貿易代金貸付保険と同様 20%までの金利変動についてはてん補致します。

(2) 料率計算式

$$\text{非常料率}(\%) = (aX + b) \times c \times d \times \text{各種割増}$$

$$\text{信用料率}(\%) = (aX + b) \times e \times \text{各種割増}$$

保険料計算期間 X：

第 1 回貸付日から最終償還日の WAL 方式で計算した適用期間

適用期間 = 貸出期間 + 償還期間

(i) 第 1 回貸付日から起算点の WAL 方式で計算した適用期間:

$$\text{貸出期間} = (\text{WAL}(i) \cdot 0.25) \div 0.5$$

ただし、WAL(i)が 0.5 を下回る場合は、WAL(i)を貸出期間とする

(ii) 起算点から最終償還日の WAL 方式で計算した適用期間:

$$\text{償還期間} = (\text{WAL}(ii) \cdot 0.25) \div 0.5$$

起算点：最終貸付日

< 6 月 13 日にご連絡しております「最終貸付日もしくは第 1 回償還日の 6 月前のいずれか早い時点」については、簡素化できるため、「最終貸付日」に統一しております >

係数 a・b：

現行計算方法とファンド・イーブンになるよう以下の係数を設定しました。

国カテ	非常		信用		EPR 割増 c
	a	b	a	b	
A	0.119	0.206	0.066	0.113	1.55
B	0.171	0.295	0.066	0.113	1.38
C	0.219	0.379	0.066	0.113	1.30
D	0.274	0.473	0.066	0.113	1.24
E	0.322	0.557	0.066	0.113	1.20
F	0.370	0.641	0.066	0.113	1.17
G	0.425	0.735	0.066	0.113	1.15
H	0.473	0.819	0.066	0.113	1.13

EPR 割増（特別非常危険）

上記料率表に E P R 割増に関する係数 c の項目を付け加えております。
尚、該当しない場合の係数は、1.0 とします。

アジアボンド対応

該当の場合、係数d (0 . 2 5) を付け加えます。
尚、該当しない場合の係数は、1 . 0 とします。

バイヤーサーチャージ (Non-LG の場合)

現行の信用料率区分に応じてバイヤーサーチャージ e を設定します。

現行 信用料率	0.15%	0.3%	0.5%	0.7%	0.9%
案件格付	1	2	3	4	5
バイヤーサーチャージ e	1.0	2.0	3.3	4.7	6.0

分割割増

保険料分割制度を適用する場合 (親子ローンのみ対象) は、以下の割増をします。

考え方は、買入・貸付中長期で適用される割増率と同じです。

$$\text{割増係数} = 1/P + \sum_{n=1}^{P-1} \{ 1/P \times (1+R)^n \}$$

係数 P . . . 分割の回数

係数 R . . . 償還等に行われる通貨に適用される CIR

係数 n . . . 保険契約締結日から各保険料支払日までの期間 (年単位切り上げ)

(注 1) 分割期間は、「保険契約締結日～最終貸付日前日」までの期間

(注 2) 係数 R は、毎年 2 月及び 8 月に金利情勢等に応じて見直しを行い変更する。

外貨割増

ドル建契約については割増をとらず、従来どおり 2 倍までてん補します。

円・ドル以外の通貨については、27%の割増率 (一括前払いの割増率) を乗じます。

変動割増

割増を廃止します。

尚、てん補範囲は、従来の特約どおり金利 2 0 % までです。